



発行 日本共産党 寝屋川市会議員団 824-1181(内線2399) FAX 824-7760 Email:jcpncc@cc-net.or.jp

NO・2450

太田 とおる 高柳2-49-2 Tel.826-1664 田中 ひさ子 国松町10-36 Tel.823-1714 中林 かずえ 宝町4-33 Tel.839-2289 中谷 光夫 高宮2-19-5 Tel.823-5947 松尾 信次 下木田町12-6 Tel.821-7427

市民の願いは福祉・教育優先の市政 市長は「市役所はサービス業」と表明

際限のない職員減らしと民営化でなく 市民のくらしと権利守る必要な職員配置を

二月二十八日に馬場市長が「市政運営方針」演説を行いました。

市長は、「はじめに」として、就任して十五年目を迎えること述べ、「就任以来、市役所は「サービス業」と認識し、職員数削減やアウトソーシング(民営化)の推進などを断行し、約二、三〇〇人の職員は約一、二〇〇人となる一方で、多くの市民から、窓口対応や説明などで、お褒めの言葉を頂けるようになった、と自画自賛し、八年連続で普通会計決算が黒字と述べました。

主要な施策・事業は次のとおりです。

①安全で安心できるまちづくり
昨年八月十四日の短時間豪雨による災害をうけての施策を中心に地域防災計画の改訂ほか十二事業。

②健康でいきいき暮らす
妊婦健診助成十二万円、もくれん保育所の民営化、(仮称)認定こども園すみれこども園の開設取組、子宮頸がん予防ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの無料化、第二次食育推進計画の策定、あかつき・ひばり園の指定管理者制度導入検討など十四事業。

③夢を育む学びのまちづくり
校舎棟の耐震化達成、市駅前図書館の開館、小学校にタブレットパソコン配置、全小学校での校庭開放事業、アルカスピアノコンクール、高官廃寺跡の発掘調査など十二事業。

④快適でうるおいのあるまちづくり
京阪本線連続立体交差事業認可の続き等、香里園駅東再開発事業、第二京阪道路沿道のまちづくり・蓋掛け部の

⑤環境を守り育てるまちづくり
公園整備と(仮称)自転車駅の設置、下水道・橋梁・市営住宅の長寿命化計画の策定など十四事業。

⑥活力あふれるにぎわいのまちづくり
「産業振興条例」に基づく商業・工業・農業の活性化のための支援策など六事業。

⑦市民が主役のまちづくり
「みんなのまち基本条例」の改正をふまえ、

⑧将来を見据えた自治経営
更なる行財政改革の推進、電子申請システムの導入、教育委員会の本庁舎移転、市民駐車場の拡充など六事業。

以上の施策・事業について、市長は文書提案としました。

最後の《結び》では、「地域協働」をすすめる「オール寝屋川」で新たな時代を切りひらくとし、「地域協働」をまちづくりの新しい仕組みに加えると述べました。

紹介した主な施策・事業には、市民要求が反映し、実現する内容もありましたが、市長公約にあった、市民の強い願いである国民健康保険料や介護保険料の引き下げはひと言もありません。

同時に、市政運営の考え方が地方自治の本をふまえていないことからくる問題も指摘しなければなりません。

重大なのは、住民の福祉機関である自治体・寝屋川市を民間の企業であるかのように「市役所はサービス業」と

施策に市民要求反映の一方 市政の基本で重大な問題

紹介した主な施策・事業には、市民要求が反映し、実現する内容もありましたが、市長公約にあった、市民の強い願いである国民健康保険料や介護保険料の引き下げはひと言もありません。

同時に、市政運営の考え方が地方自治の本をふまえていないことからくる問題も指摘しなければなりません。重大なのは、住民の福祉機関である自治体・寝屋川市を民間の企業であるかのように「市役所はサービス業」と



周辺住民の健康被害の解決を

4市組合議会で予算に反対討論

中谷議員が

人口六千人の十七%は極めて高い発症率

有害大気による粘膜刺激症状の共通性

二月二十六日、北河内4市リサイクル施設組合の定例議事が開かれました。

案件は平成二五年度予算などの三件でした。議案質問と一般質問があり、寝屋川市の中谷議員は二つの質問に立ちました。

阪東部リサイクル事業協同組合がスリーエフコーポレーション株式会社に組織変更したことによる変化・影響を質しました。

・環境調査委託では、有害大気測定のT・V・OCと六物質の測定でも、六物質の合計でもチャンバー室でT・V

OCのわずか0・1%、0・2%、敷地境界で2・1%、4・7%に過ぎず、大半が未知物質であることを示し、また、悪臭物質測定では、2・2物質測定ではなく、臭気測定士による臭気指数測定など、住民が求める環境調査を行うよう求め、質問

しました。

【討論】では、4市組合の最大の課題が「住民が訴える健康被害を調査すること」であり、その内容がまったくないことなどを述べて、来年度予算に反対しました。

行政による疫学調査が重要

【議案質問の主な内容】

- ・行政視察旅費では、4市施設と関連のリサイクル・アンド・イコー社を視察する要望をふまえ、質問しました。
- ・啓発物品として、4市の小学四年生全員に配付する定規作成については、公害等調整委員会と公害事件として審理中であることから執行停止を求めました。
- ・活性炭購入については、交換後の数日後には、高いT・V・OC(総揮発性有機化合物)やトルエンが測定されていることから、効果の検証を質しました。
- ・運転管理等業務委託では、競争入札にならない問題、委託先の大

【一般質問の主な内容】

二月十八・十九日に開かれた公害等調整委員会の審問で、「申請人及び参考人の真鍋医師への尋問」を傍聴したことをふまえ、質問を行いました。

中谷議員は、廃プラ施設建設・操業後に、共通して粘膜刺激症状などを訴えていること、家族でも個人差が大きいこと、症状がひどい人は中枢神経症状が出ていることを述べました。また、4市組合の代理人などが、反対尋

問で、症状の訴えは老化や気持ちの問題であるかのようにしつつ繰り返した人権認識を厳しく指摘しました。

また、昨年の十二月寝屋川市議会で、同僚議員の質問に対し、市は、健康被害を訴える廃プラ施設付近自治会の人口が約6千人であり、発症率は17%と

答えたことを紹介し、施設からの健康影響を否定しているが、極めて高い発症率であり、行政による健康調査を求めました。

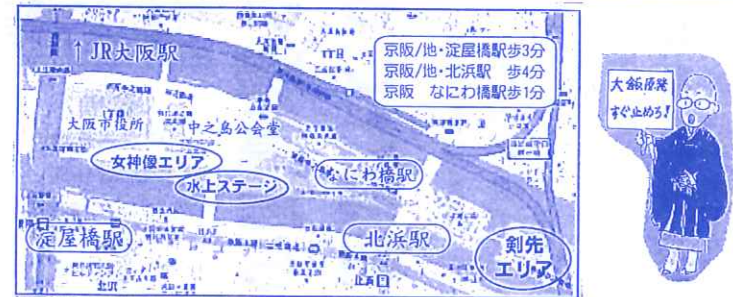
自治体が最優先すべき仕事は住民の命・健康・安全を守ることであり、疫学調査の実施が重要な課題です。

さよなら原発 2013年3月10日(日)中之島公園

3.10 関西 2万人行動

— 大飯原発すぐ止める! 全ての原発を廃炉に —

集 会	
水上ステージ 若者音楽広場	10:30~12:30 音楽 さよなら原発フェス 12:30~13:10 3分アピール 13:10~ 女神像集会へ参加
ちびっこ広場	13:10~14:00 バイバイ原発レシジョー じゃんけんゲーム 大型絵本・大型紙芝居 うたと手遊び
女神像前 エリア	前段 12:30~13:15 3分アピール 集会 13:15~14:00 ギターと歌 kayoさん 福島から 武藤類子さん など
剣先公園 エリア	前段 13:00~13:45 3分アピール&音楽 集会 13:45~14:30 ギターと歌 kayoさん 福島から 武藤類子さん など



れんらく先: 原発ゼロの会・大阪 (Tel 06-6949-8120)

議員日誌



中谷 光夫

昨年末に、何十年ぶりに電話した教え子から、今年に入って「一度ゆっくり食事でもしましょう。相談したいこともあるから。」と電話がありました。

私も久しぶりの再会を楽しみに、今月二日に会いました。

市役所近くには、土曜日の昼間、ゆっくり出来るところが無いことに気づきました。

杖をつきながらゆっくり歩く教え子を気遣いながら、駅前近くのパスタランチコースの

仕事を自営にするといえます。障害者施策がどうなっているかが、相談内容でした。